

参考資料 1	令和 6 年 9 月 9 日
	第 32 期青少年問題協議会 第 5 回定例協議会

第 4 回定例協議会において委員の皆様からいただいた御意見について

(1) 計画全般

No.	御意見の内容	御意見に対する回答
1	「子どもや若者」、「こども・若者」等書きぶりが統一されていないので整理すべき。	子どもと若者を一体として捉える際には、「子ども・若者」として記載します。
2	子どもとは？若者とは？計画の対象とは？がわかりづらい。施策の対象は明確にすべき。表現も統一する必要あり。	「子ども・若者総合計画」においては、「子ども」で統一します。関係法令等における呼称については、「子ども・若者総合計画（令和 7～11 年度）第 1 章計画の基本的な考え方」として整理したいと考えています。

(2) 計画の進捗を測る指標について

No.	御意見の内容	御意見に対する回答
1	「指標⑤：子どもが自主的・主体的に地域や活動に参加できる機会が「どちらかというところ」を回答した区民の割合（18 歳以上の区民）」の下げ幅が大きい。これは、「参加したい気持ちがあっても、機会がない」のか、「気持ちがないから機会がない」のかによって、捉え方が異なるのでは。	定例協議会においてご意見をいただいたとおり、コロナ禍による地域活動縮小の影響が少なからずあるかと考えます。委員から今後は数値上昇すると思われるとお言葉をいただいていることも踏まえ、次期計画においても引き続き指標として設定していきたいと考えています。

(3) 新たな計画の施策体系

No.	御意見の内容	御意見に対する回答
1	「ぬくもり」とは、非常に抽象的な概念。なぜこの言葉なのか？どのようにイメージしたらよいのか。	いただいた御意見を踏まえて、再考し、「子ども・若者総合計画（令和 7～11 年度）第 3 章計画の基本理念」として整理したいと考えています。